

# ホソクリタマムシ

*Toxoscelus matobai*

兵庫県：要調査

環境省：－

## 種の概要

体長4.5mm程度。体色は真鍮色の光沢をもった黒色で、上翅に白色毛による波状紋がある。同属の他種に比べて体型が細く、波状紋の波曲の程度が弱いことが特徴。山地のブナ林などに生息し、成虫は7月～8月に見られる。



写真提供：北山健司

## 国内分布

本州

## 県内分布記録

宍粟市

## 選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
	△		○		○

## 特記事項

青森県から兵庫県までの本州に記録があるが、いずれの地域でも希少である。氷ノ山では近年、ブナの大木が枯死しており、今後、生息環境が悪化する恐れがある。ブナを食樹とする。

## 保護上の留意点